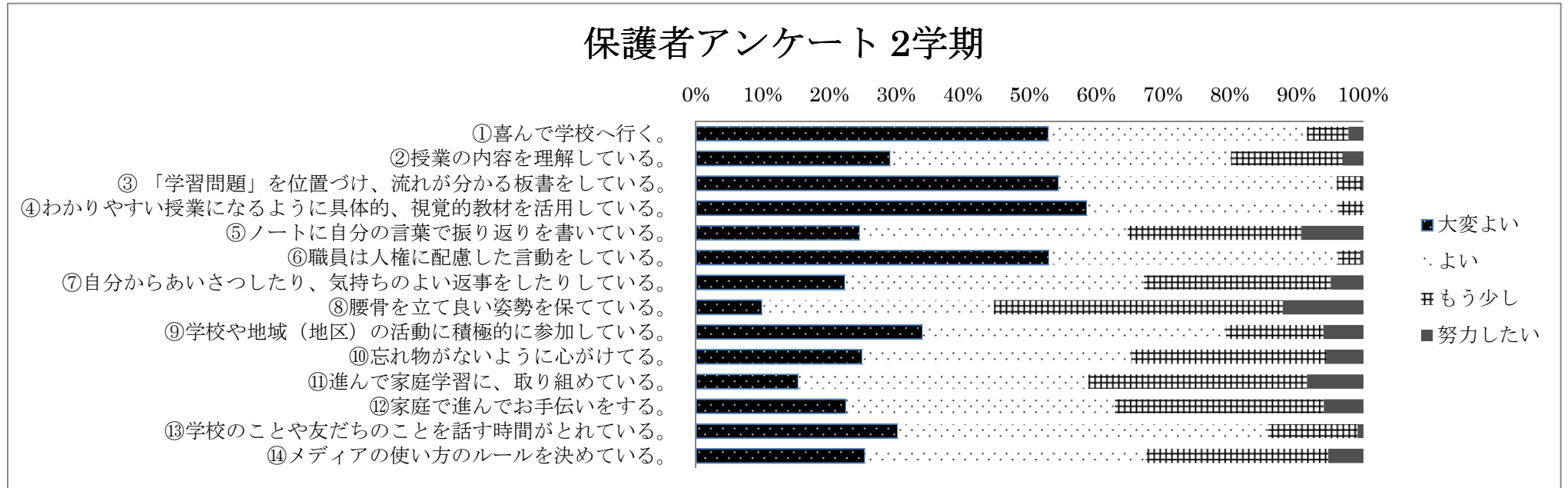


保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。また、学校評価に関するアンケートにご協力いただきまして、ありがとうございます。平成30年度の学校評価最終報告をいたします。

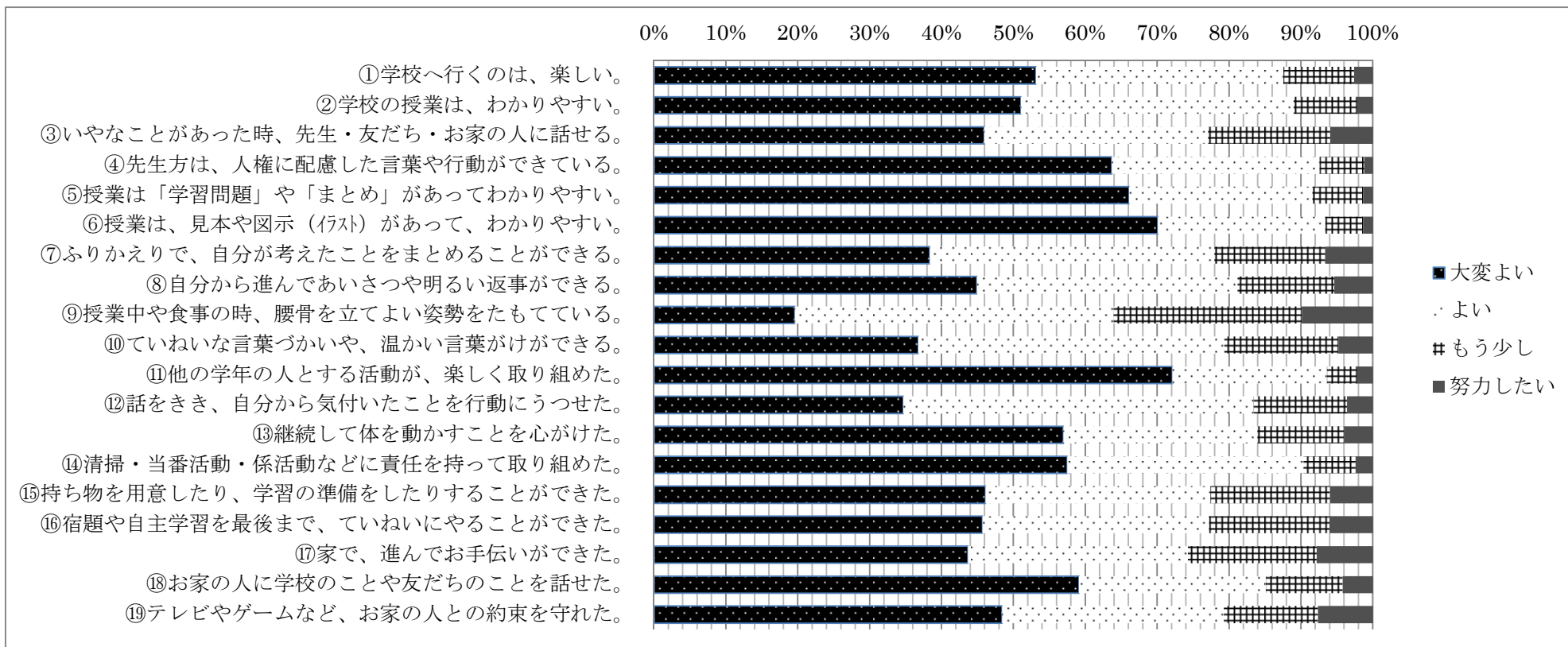
[第2回保護者アンケート結果（2学期末に実施）]



[第2回アンケートの結果から]

- ①の喜んで学校へ行くは「大変よい」と「よい」を合わせて90%以上ありました。また、③④⑥から、1回目のアンケート同様に保護者の皆様には「わかりやすい授業を心がけていること」や「学校職員の言動」に対して90%以上の肯定的な評価をしていただきました。
- 一方⑩⑪⑫⑭の忘れ物・家庭学習・お手伝い・メディアのルールについては、肯定的な評価が低かったです。保護者の皆様のご意見の中には、「家庭学習で自主学習が定着してきてよかった。」という意見や「つむぐは、子どもが持ち物やテレビの時間を気にしながらできるので、とても良いと思う。」という意見がありました。「つむぐ」を有効に活用し、家庭との連携をさらに深めていくことが必要だと思われます。また、冬休み明けには「家の仕事をよく手伝ってくれた。」という声が多く聞かれました。子どもたちに「お手伝いをしてくれると嬉しいよ。とても助かるよ。」と、直接伝えることが家庭でのお手伝いを習慣化する良い機会になると思います。
- 保護者の皆様からのご意見・要望の記述から、昨年の猛暑への対策を具体的に考えていただきました。また、「スイッチを切ってみよう」「動物の飼育活動」「マラソン月間」「親子読書」が良いという意見が多く見られました。全校の参観日で、駐車場が足りないというご意見もいただきましたが、現在、ぎりぎりの状況ですので、学校に近いご家庭は徒歩での参観にご協力いただけるとありがたいです。

[第2回児童アンケート結果（ 2学期末に全校児童に対して実施 ）]



[第2回児童アンケートの結果から]

- ①と②から90%の子どもたちが、学校へ行くのは楽しい、授業が分かりやすいと感じています。また、⑨以外の項目では「大変よい」「よい」を合わせた割合が70%を超えていました。
- ⑨の姿勢については、学校職員をはじめご家庭でも声かけをしていただきましたが、なかなか改善が見られませんでした。マナーというより体を支える体幹や運動の問題とも考えられます。
- ⑪と⑭は、1回目の結果同様に「大変よい」「よい」が多かったです。充実した楽しい交流活動が行えたことや自分の仕事に責任をもって取り組む子どもたちの姿が見られました。
- ⑯から80%近くの子どもたちは宿題ができたと答えています。しかし、表面の保護者アンケートを見ると、進んで家庭学習に取り組むのは60%にいたっていません。このことから、親に言われて宿題に取り組む子どもが多いと推察されます。「家庭学習の心得八箇条」を見返し、帰宅したら決まった時間に自主的に学習に取り組めるように学校と家庭で協力していくことが必要だと感じます。
- 学校生活全般の様子をみると、全校集会での私語がなくなり話を聴く姿勢がとともよくなったと感じます。また、保健室では、児童の来室が少なく、大きなけがや欠席が昨年より少なくなりました。ただし、3学期に入り大きなけがが若干増えてきましたので、子どもたちが落ち着いた学校生活を送れるように取り組んでいきたいと思えます。

[今後の取り組み]

- 姿勢については、より具体的な対策を考える必要があります。PTAとも協力して、体幹を鍛えることや基礎体力向上に向けての取り組みを検討していきます。
- 挨拶に関しては、学校でも力を入れて様々な活動を行っています。家庭や地域と協力しながら気持ちのよい挨拶が飛び交う中塩田の子どもたちの育成を目指していきたいと思えます。
- 今回のアンケートをもとに、学校自己評価の最終報告を中塩田小学校のホームページに掲載するのでご覧ください。